



平成 30 年 12 月 21 日

各 位

会社名 株式会社ダイフク
代表者名 代表取締役社長 下代 博
(コード：6383 東証一部)
問合せ先 経財本部長 齊藤 司
(電話 06-6472-1261)

海外子会社年金の一部バイアウト実施について

当社の連結子会社である Jervis B. Webb Company（本社所在地：米国）の確定給付年金制度に関する年金の一部バイアウト（注）を実施いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

(1) 当該事象の発生年月日

平成 30 年 12 月 3 日

(2) 当該事象の内容

当社の米国における連結子会社である Jervis B. Webb Company（当社の北米事業統括会社である Daifuku North America Holding Company の 100%子会社。以下「Webb 社」）の確定給付年金制度の年金資産不足については、米国の経済動向により Webb 社のみならずダイフクグループ全体にも会計上・財務上大きな影響を与えてきましたが、昨今の安定した米国の経済状況・堅調な株式市場・金利動向を背景として年金資産不足額が減少し、財政状況が改善してきたことを契機に、本件確定給付年金制度の一部バイアウトを行い、将来の年金の運用リスク・財政悪化リスク等、会計・財務上の不確実性を大幅に削減することといたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

本件確定給付年金制度の一部バイアウトに伴い、平成 31 年 3 月期の連結財務諸表において約 73 億円の退職給付費用を特別損失として計上する為、親会社株主に帰属する当期純利益は約 51 億円減少する見込みであります。

当損失見込みにつきましては、当社が平成 30 年 11 月 9 日付で公表した平成 31 年 3 月期通期連結業績見通しに織り込み済みであります。

(注) 年金バイアウトは確定給付年金制度の全部又は一部を、保険会社等に保険料の支払いと引き換えに移転することで、以後の年金運営を保険会社等に行って頂く仕組みです。

以上